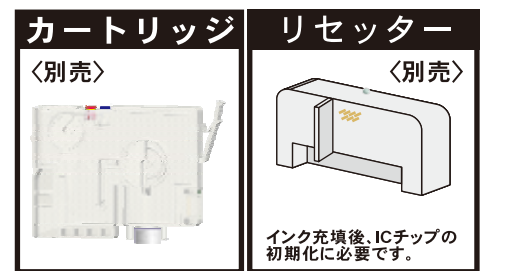


EPSON用 詰替えインク

NIC 22対応 詰替え可能カートリッジ 30ml入り への詰替方法

社名及び製品名は各社の商標あるいは登録商標です。本製品はEPSON社及び同社製品とは一切関係ありません。

※インクを充填する場合下記の商品が必要になります。



ご使用・保管時の注意

使用上の注意

- インク充填時には、インクが飛び散る場合があります。説明書をよく読み注意して作業してください。
- 他社の詰替えインクをご使用になられたカートリッジには本製品を使用しないでください。
- 古いインクカートリッジを使用しないでください。
- インクが付いてしまった場合、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 文字が、インクが目に入ったとき、直ちに水で洗い流し眼科医の診察を受けてください。
- カートリッジ本体に寿命がありますので、詰替え回数としては6回を目安としてお考えください。
- インクカートリッジをはずしたまま長時間放置しないでください。印刷ヘッドやノズルでインクが凝固し故障の原因になります。
- 万一、当社の製品を使用して、品質不良等があった場合は、同数の新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責はご容赦いただきます。
- カートリッジ装着後は、カートリッジ交換時あるいは詰替え時を除きカートリッジを取り外さないでください。また、取り外す場合、インクが滴下する恐れがありますのでご注意ください。
- 顔料インクは、1ヶ月以上未使用の場合インクが沈殿することがありますので数回振ってからご使用ください。

保管時の注意

- インクの使用期限は、ご購入後およそ2年です(未開封の場合)●使用しない場合は直射日光の当たらない場所に保管してください。●インクは飲み込むと人体に有害になります。お子様の手の届かない場所に保管してください。万が一、誤飲してしまった場合は直ちに医師の診察を受けてください。

セット内容

- カートリッジ用ゴム栓
- 注入キャップ
- アダプターキャップ

ご注意

詰替え可能カートリッジご利用のお客様は上記部品は使用しません。

詰替えインク

EPSONプリンタワンヒントアドバイス 故障かな?!

※廃液タンクが一杯になったためであり、故障ではありません。

プリンタ使用時に上記の表示が出た場合、カートリッジをはずし、お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。

<インク詰替手順>…内容をご確認後、作業に取りかかってください。

機種によってインクエンドランプによる印刷一時停止タイミングが異なります。インク交換の表示がでた時点で印刷を停止し、詰替えをお願いします。

A: 前準備

- ①インク吐出口用ゴムキャップを取り付けてください。
- ②空気吸入用のスイッチングゴムキャップ(赤色)を右向きに90度回転させ空気吸入溝を左に向けてください。
- ③中寄りのインク充填口のゴムキャップ(青色)を抜いてください。

※作業される場合は、ビニール手袋・エプロン・新聞紙などを使用し、体や衣服・周囲にインクが付かない様にご注意ください。

インク吐出口用ゴムキャップ (赤色) (青色)

空気吸入用スイッチングゴムキャップ (赤色) 空気吸入溝

インク充填時 回転(開める) インク充填口用キャップ (青色)

インク吐出口用キャップ

B: インクを充填する。

- ①ポンプの先をカートリッジの充填口にしっかり奥まで差し込み、
- ②柄の部分を引き抜いてください。引く際は強い力が必要となります。
- ③図のようにカートリッジを下にして柄の部分を下にしてください。放すと自然にインクが注入されます。
- ④左記①～③の工程を3～4回程度繰り返してインクを一杯まで注入してください。

※注:インク充填後、泡立っている時は30分～1時間程度放置し泡立ちが収まってからご使用ください。

＜注意＞しっかり奥まで差し込んでない場合、インクが飛び散る可能性があります。

＜注意＞柄の部分を引き抜く時は逆さまにしてください。

注入時 押し込み厳禁

❌ 禁止 押し込んでインクを注入すると、インクポンプを抜くときにインクがあふれてきますので、絶対に<押し込まない>でください。

カートリッジ・ポンプは、分解しないでください。また、貼られているラベル・フィルムを剥がさないでください。インクが濡れたり、正常に印刷できなくなる恐れがあります。

カートリッジ内の空気を抜きます。

インクの注入は自然に落ちるところまでとめてください。

C: インク充填完了。

- ①インクの注入が完了したらインクポンプをゆっくりと慎重に引き抜いてください。＜注意＞勢いよく抜くとインクが手に付きますのでご注意ください。
- ②インクを一杯まで注入した状態で、別売のリセッターでカートリッジのICチップを初期化(リセット)してください。
- ③空気吸入用のスイッチングゴムキャップ(赤色)を左へ90度回転させてください。(これで空気吸入溝が開いた状態となります。)その後、インク吐出口用ゴムキャップを取り外してください。
- ④プリンタの取扱説明書に従いカートリッジをプリンタにセットし、2～3回クリーニングを行い印字テストをしてください。但し、4～5回クリーニングをしても改善されない場合は、そのままの状態で一晩以上放置した後、印刷を行ってください。時間を置くことにより目詰まりを起しているインクが溶解し、正常に印刷できる場合があります。

リセッターの使用法については、説明書に従ってください。

※インクがもれないように、Aの③で抜いたインク充填口キャップ(青色)を取り付けてください。

D: ポンプの収納方法

ポンプの柄の部分に戻す時は、ポンプの先にティッシュ等をあててインクが飛び散らないように注意してください。

※詰替え可能カートリッジをプリンタにセットした時に「このプリンタ用のエプソン純正インクカートリッジとは異なる型番が検出されました。エプソン純正のインクカートリッジを使用した場合と異なる印刷結果になる可能性があります。現在装着されているインクカートリッジをそのまま使用し続けますか?」と表示が出る場合は、<使用する>をクリックして下さい。

※詰替え可能カートリッジは印刷モードに「きれい」以上を推奨しています。「速い」モードの場合インク切れが起こる可能性があります。

＜製造元＞株式会社 クローズアップ

〒679-2162 兵庫県姫路市番町野田27-1
ホームページ <http://www.e-close-up.com/>
〈お問い合わせ窓口〉10:00～12:00/13:30～17:30 月曜日～金曜日
TEL:079-232-6399 (夜間・祭日・弊社指定休日を除く)
サポートURL <http://www.e-close-up.com/P-SUPPORT/>

＜販売元＞株式会社 ケンコー

〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19
ホームページ <http://www.kenko-tokina.co.jp/>